

校訓	盡己	令和5年度学校通信 「松中だより」 第25号	発行日	令和5年12月25日
教育目標	未来を創造し、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

## 【校則の見直しにあたって】

12月1日(金)の全校生徒対象の「校則に関するアンケート」結果をもとに、第2回校則改定委員会を開き、「校則見直し(案)」を作成いたしました。その後、職員会議、学校運営協議会、PTA 企画委員会、生徒会本部に説明を行い、12月21日(木)6校時全校集会において、見直し後の校則について説明を行いました。見直し後の校則(今後「校則」から「生徒心得」に名称を変更予定)については21日(木)にグーグルクラスルームで保護者の皆様にお知らせするとともに、松崎中学校HPにもUPしております。ご確認ください。また以下の2点をお伝えいたします。

### (1)校則見直しの目的

今回の校則の見直しの目的は、合理的な理由のない校則(ブラック校則)の見直しだけでなく、「生徒の主体性・自律を促す。」という目的があります。

見直しにより、今までの校則に比べ「ゆるくなった」と感じる人もいますが、学校の願いとしては、「自分で考え、判断し、行動していく部分が増えた」と考えてもらいたいです。

生徒のみなさんがこれから生活していく社会の中には、いままでの「校則」のようなものはありません。しかし、公私の区別(オフィシャルとプライベート)やT・P・O、また、自分のやるべきこと(仕事や学校生活)に一生懸命取り組むことや、一緒に働いたり、勉強したりする人への気遣いなど、社会の中でみんながよりよくすごすため、自分自身で考えなければならないこと、やらなければならないことがたくさんあります。いつまでも「校則」だから「先生に注意されるから」ということで判断しては自分自身で考える力はつきません。自分をしっかりコントロールし、自分で考え、判断し、行動する、自律と主体性を高める必要があります。そのための「校則の見直し」なのです。

### (2)校則見直しは続きます。

校則の見直しは今回で終わりではありません。様々な人の意見を聞きながら、また生徒のみなさんの学校生活の様子を見ながら、随時変更していきたいと思っています。

また、校則だけでなく、学校生活全般について意見、改善案があれば、意見を出してもらいたいと思います。



よろしくお願いいたします。

## 【2023 いろいろありました。】

ユーキャン 流行語大賞2023



- ①ガザ戦闘 イスラエルとハマスが軍事衝突
- ②新型コロナ5類に移行 インバウンド復活
- ③ジャニーズ事務所性加害問題
- ④阪神タイガース 18年ぶりリーグ優勝、38年ぶり日本一
- ⑤藤井聡太 前人未到の八冠
- ⑥自民党パーティー券 裏金疑惑
- ⑦WBC 侍ジャパン 3大会ぶり3度目の優勝
- ⑧ロシア・ウクライナ情勢終わり見えず
- ⑨大谷翔平 2度目の満票 MVP ドジャースと大型契約
- ⑩旧統一教会に解散命令請求

漢検協会 2023今年の漢字



※関西プレスクラブ発表

(加盟する報道機関の編集局長や報道局長らによる投票で決めた「2023年の10大ニュース」)

ぐるなび 総研 今年の一皿  
「ご馳走 おにぎり」

【良いお年をお迎えください。】

2学期、本校の教育活動に  
ご理解、ご協力を賜り  
ありがとうございました。



3学期もよろしくお願いいたします。